編集方針

1

● 対象組織

本田技研工業株式会社および国内外 415 社の関係会社（連結子会社 348 社、持分法適用会社 67 社）により構成された Honda グループ全体を報告対象組織としています。Honda グループ全体を対象にしていない場合は、個々に対象範囲を記載しています。

● 対象期間

2020 年度（2020 年 4 月 1 日～ 2021 年 3 月 31 日）の活動を中心に、一部に過去の経緯や発行時期までに行った活動、将来の見通し・予定などについて記載しています。

● 準拠したスタンダード

この報告書は、GRI スタンダードの包括（Comprehensive）オプションに準拠して作成しています。詳細につきましては GRI スタンダード対照表のページ（⇒ p.158）をご参照ください。

・各種データの算出にあたって参考にしたガイドラインまたは算出根拠は、個々の報告箇所に記載しています。

● 第三者保証について

2020 年度の環境関連の ☑ の付されたデータにつきましては、第三者保証を受けています。

● 会計基準について

2013 年度までは米国会計基準（U.S. GAAP）で、2014 年度からは国際会計基準（IFRS）で集計しています。

● 発行日

今回の発行：2021 年 7 月

次回発行予定：2022 年 7 月

サステナビリティレポートは毎年発行しています。

● お問い合わせ先

本田技研工業株式会社

経営企画統括部 サステナビリティ企画部

〒 107-8556 東京都港区南青山 2-1-1

E-mail：prj_h_honda_reporting_engagement@internal.honda.co.jp

● 発行

本田技研工業株式会社 経営企画統括部

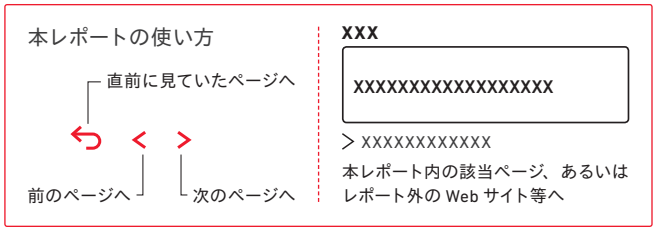
● 表紙ピクトグラムについて

Honda のサステナビリティのあり方を表現しています。

3 つの楕円：「喜びの創造」「喜びの拡大」「喜びを次世代へ」（⇒ p.18）

6 つの真円：二輪・四輪・ライフクリエーションと未来への事業（⇒ p.11、12）

支 え る 手：Honda の取り組みに共感していただいているステークホルダーの想い（⇒ p.26）



免責事項

本レポートには、本田技研工業株式会社の過去と現在の事実だけでなく、発行日時点における計画や見通し、経営方針・経営戦略に基づいた将来予測が含まれています。この将来予測は、記述した時点で入手できた情報に基づいた仮定ないし判断であり、諸与件の変化によって、将来の事業活動の結果や事象が予測とは異なったものとなる可能性があります。過去の報告書で提供した情報を修正、再記述する場合や、重要な変更がある場合は、その内容を本レポートに記載します。読者の皆様には、以上をご了解いただきますようお願いいたします。

editorial policy